



平成24年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月13日

上場取引所 東

上場会社名 ビリングシステム株式会社

コード番号 3623 URL <http://www.billingsystem.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CEO

(氏名) 江田 敏彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO兼管理本部長

(氏名) 住原 智彦

TEL 03-5501-4400

四半期報告書提出予定日 平成24年8月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第2四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第2四半期	702	2.9	47	△53.9	47	△52.6	△2	—
23年12月期第2四半期	682	11.5	103	15.6	100	12.7	96	25.2

(注) 包括利益 24年12月期第2四半期 1百万円 (△98.6%) 23年12月期第2四半期 99百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第2四半期	△141.75	—
23年12月期第2四半期	6,315.25	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第2四半期	5,552	27.9	1,579	27.9		
23年12月期	5,781	27.6	1,622	27.6		

(参考) 自己資本 24年12月期第2四半期 1,546百万円 23年12月期 1,593百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	0.00	—	3,000.00	3,000.00
24年12月期	—	0.00	—	—	—
24年12月期(予想)	—	—	—	3,000.00	3,000.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,343	△1.8	89	△56.6	88	△55.5	14	△91.8	978.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年12月期2Q	15,503 株	23年12月期	15,503 株
② 期末自己株式数	24年12月期2Q	475 株	23年12月期	475 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年12月期2Q	15,028 株	23年12月期2Q	15,316 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) セグメント情報等	8

※ 当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料等については、開催後速やかに当社ホームページで記載する予定です。

- ・平成24年8月23日（木）・・・機関投資家向け決算説明会
- ・平成24年8月29日（水）・・・個人投資家向け決算説明会

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要や個人消費の増加等を背景に緩やかな回復基調で推移しましたが、欧州債務問題の長期化や中国をはじめとするアジア経済の景気減速、国内の電力不足懸念などもあり依然として不透明感の強い状況が続きました。

このような状況の下、当社グループは、既存顧客へのサービスの深耕と新規顧客獲得のため、積極的な営業を展開してまいりました。

業績全般につきましては、クイック入金サービスは堅調に推移しましたが、ファイナンス支援事業や収納代行サービスが計画どおり推移しなかったため、売上高は予算を下回る結果となりました。

費用につきましては、在庫として保有しております排出権が計画どおり販売できていないため、在庫の評価減を計上したこと、また、売掛債権の回収懸念に伴う貸倒引当金繰入額を計上したこと、さらに当連結会計年度末に税務上の繰越欠損金が解消見込みであることから繰延税金資産の一部取り崩しが発生していることなどから前年同期と比べ費用が大幅に増加しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高702,411千円（前年同四半期売上高682,938千円）、営業利益47,628千円（前年同四半期営業利益103,393千円）、経常利益47,629千円（前年同四半期経常利益100,429千円）、四半期純損失2,130千円（前年同四半期純利益96,724千円）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

① 決済支援事業

当事業は、インターネットを利用した株式の売買、為替・金融先物取引に付随する銀行口座、証券口座（証拠金口座）間の資金移動をリアルタイムでサポートするクイック入金サービス、通販事業者等、多数の集金が必要な企業へ各種の決済手段による収納情報をリアルタイムで一元管理する収納代行サービス及び複数取引先への一括送金業務をサポートする支払サポートサービスであります。

当第2四半期連結累計期間の売上高は615,881千円（前年同四半期売上高591,498千円）、営業利益は98,764千円（前年同四半期営業利益83,042千円）となりました。

② ファイナンス支援事業

当事業は、当社グループが提供している決済支援事業のサービスを利用して頂くことで蓄積される決済データに基づき、企業の回収期日と支払期日との間に生じる期間の差に対し、資金繰りの支援を行うサービスであります。

当第2四半期連結累計期間の売上高は79,633千円（前年同四半期売上高84,797千円）、営業利益15,949千円（前年同四半期営業利益33,682千円）となりました。

③ その他の事業

当事業は、環境ビジネスに関連するサービスと決済支援事業・ファイナンス支援事業に直接紐づかない事業コンサルティングサービスなどのサービスを「その他の事業」としてセグメントしております。

当第2四半期連結累計期間の売上高は6,895千円（前年同四半期売上高6,642千円）、営業損失64,400千円（前年同四半期営業損失8,318千円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 総資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は5,552,512千円（前連結会計年度末5,781,124千円）となり228,611千円減少いたしました。その主な増減は、現金及び預金443,536千円増加、売掛金325,866千円及び買取債権が390,634千円減少であります。

当第2四半期連結会計期間末の負債は3,973,353千円（前連結会計年度末4,158,260千円）となり184,906千円減少いたしました。その主な増減は、預り金102,825千円の増加、短期借入金が268,000千円減少であります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は1,579,159千円（前連結会計年度末1,622,864千円）となり43,705千円減少いたしました。その主な増減は、剰余金の配当45,084千円を実施したことによるものであります。

② 連結キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の残高は、前第2四半期連結累計期間末と比較して539,349千円の増加し、残高は3,791,882千円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とその要因は、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得た資金は710,093千円(前第2四半期連結累計期間は281,836千円の支出)となりました。これは主に、買取債権の減少390,634千円、売掛金の減少310,103千円及びたな卸資産の減少46,764千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は2,062千円(前第2四半期連結累計期間は15,348千円の収入)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出2,055千円及び無形固定資産の取得による支出3,081千円の資金減少要因が敷金の回収による収入2,475千円等の資金増加要因を上回ったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は264,495千円(前第2四半期連結累計期間は120,770千円の収入)となりました。これは主に、短期借入金の純減額268,000千円及び配当金の支払い45,084千円等の資金減少要因が長期借入金による収入72,000千円等の資金増加要因を上回ったことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績動向等を踏まえ、平成24年2月14日に公表した平成24年12月期通期の業績予想を平成24年8月9日において修正しております。当該予想に関する詳細につきましては平成24年8月9日公表の「平成24年12月期第2四半期累計期間及び通期(連結・個別)業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,648,346	4,091,882
売掛金(純額)	510,179	184,312
買取債権	1,138,032	747,397
商品	49,901	5,128
仕掛品	2,088	96
その他	268,295	319,089
流動資産合計	5,616,844	5,347,908
固定資産		
有形固定資産	19,432	17,760
無形固定資産		
のれん	13,478	11,232
その他	45,491	51,337
無形固定資産合計	58,970	62,569
投資その他の資産	85,877	124,274
固定資産合計	164,280	204,604
資産合計	5,781,124	5,552,512
負債の部		
流動負債		
買掛金	47,642	36,204
短期借入金	572,000	304,000
1年内返済予定の長期借入金	30,000	49,800
未払金	427,592	399,675
未払法人税等	13,094	8,261
預り金	2,913,782	3,016,607
賞与引当金	—	667
その他	37,801	13,654
流動負債合計	4,041,913	3,828,871
固定負債		
長期借入金	112,500	140,700
資産除去債務	2,966	2,989
その他	880	792
固定負債合計	116,346	144,481
負債合計	4,158,260	3,973,353
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,154,088	1,154,088
利益剰余金	488,286	441,072
自己株式	△48,720	△48,720
株主資本合計	1,593,654	1,546,439
少数株主持分	29,210	32,719
純資産合計	1,622,864	1,579,159
負債純資産合計	5,781,124	5,552,512

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
売上高	682,938	702,411
売上原価	403,911	449,628
売上総利益	279,027	252,782
販売費及び一般管理費	175,633	205,154
営業利益	103,393	47,628
営業外収益		
受取利息	909	931
投資有価証券売却益	500	—
貸倒引当金戻入額	—	178
その他	201	407
営業外収益合計	1,611	1,517
営業外費用		
支払利息	3,477	1,516
支払手数料	1,097	—
その他	0	0
営業外費用合計	4,575	1,516
経常利益	100,429	47,629
特別利益		
固定資産売却益	36	—
特別利益合計	36	—
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	88	—
特別損失合計	88	—
税金等調整前四半期純利益	100,377	47,629
法人税、住民税及び事業税	6,478	6,172
法人税等調整額	△5,762	40,078
法人税等合計	715	46,250
少数株主損益調整前四半期純利益	99,661	1,378
少数株主利益	2,937	3,509
四半期純利益又は四半期純損失(△)	96,724	△2,130

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	99,661	1,378
四半期包括利益	99,661	1,378
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	96,724	△2,130
少数株主に係る四半期包括利益	2,937	3,509

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	100,377	47,629
減価償却費	7,019	7,852
のれん償却額	2,246	2,246
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△18	15,763
受取利息	△909	△1,217
支払利息	3,477	1,516
有形固定資産売却損益(△は益)	△36	—
投資有価証券売却損益(△は益)	△500	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	88	—
売上債権の増減額(△は増加)	△12,396	310,103
買取債権の増減額(△は増加)	△505,057	390,634
たな卸資産の増減額(△は増加)	6,529	46,764
仕入債務の増減額(△は減少)	△5,312	△11,437
未払金の増減額(△は減少)	356,847	△34,807
預り金の増減額(△は減少)	△124,859	102,825
賞与引当金の増減額(△は減少)	7,079	667
その他	△111,534	△157,147
小計	△276,958	721,393
利息及び配当金の受取額	864	1,258
利息の支払額	△3,821	△1,550
法人税等の支払額	△1,921	△11,007
営業活動によるキャッシュ・フロー	△281,836	710,093
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,033	△2,055
無形固定資産の取得による支出	△3,303	△3,081
投資有価証券の取得による支出	△44,000	—
投資有価証券の売却による収入	34,500	—
敷金及び保証金の回収による収入	27,935	2,475
関係会社貸付金の回収による収入	—	300
従業員に対する長期貸付金の回収による収入	3,249	300
投資活動によるキャッシュ・フロー	15,348	△2,062
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	216,000	△268,000
長期借入れによる収入	—	72,000
長期借入金の返済による支出	—	△24,000
自己株式の取得による支出	△48,720	—
配当金の支払額	△46,509	△45,084
その他	—	588
財務活動によるキャッシュ・フロー	120,770	△264,495
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△145,717	443,536
現金及び現金同等物の期首残高	3,398,251	3,348,346
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,252,533	3,791,882

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年1月1日至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	決済支援 事業	ファイナンス 支援事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	591,498	84,797	676,296	6,642	682,938	—	682,938
セグメント間の内部 売上高又は振替高	135,704	—	135,704	—	135,704	△135,704	—
計	727,202	84,797	812,000	6,642	818,643	△135,704	682,938
セグメント利益又は 損失(△)	83,042	33,682	116,724	△8,318	108,406	△5,013	103,393

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境ビジネスに関連するサービス、事業コンサルティングサービス等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△5,013千円には、のれんの償却額△2,246千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△2,766千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成24年1月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	決済支援 事業	ファイナン ス支援事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	615,881	79,633	695,515	6,895	702,411	—	702,411
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	615,881	79,633	695,515	6,895	702,411	—	702,411
セグメント利益又は 損失(△)	98,764	15,949	114,713	△64,400	50,313	△2,685	47,628

(注) 1. 「その他」の区分は、環境ビジネスに関連するサービス、事業コンサルティングサービス等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△2,685千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません